

ロジガード

今さら聞けない...

物流DXってなに?

みんな~聞いてくれ!

わが社は物流DXを目指して
他社に先駆けてロボットを導入し
た! 思う存分仕事に励んでくれ!!



すっすごいですね社長!
これでわが社も最先端物流
企業ですな!



っていうかあ
使い方が合っ
ていないと思
うんですけ
どお...!!



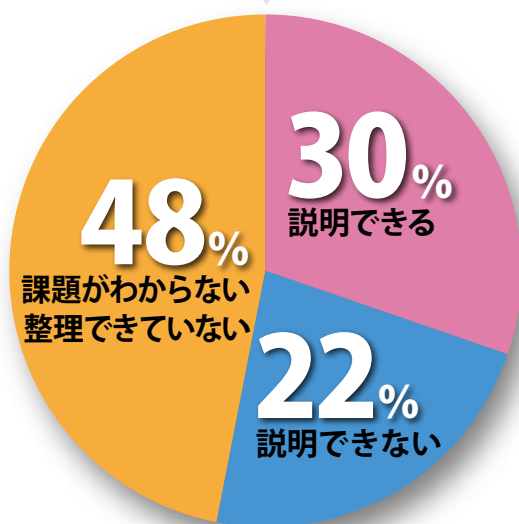
▶今さら聞けない... 物流DXってなに? ▶ロジガード物流ロボットセミナー2022 開催レポート ▶BtoBのデジタル化!? BtoB - EC【その1】 ▶アパレルにみるDX【その2】 ▶ロジガードZERO連携サービスのご紹介/その①次世代型ロボットソーター t-Sort その②検品システム ロジマッチ まだあります! ロジガードZEROバージョンアップ機能のご紹介 ▶泰日工業大学 物流アプリコンテスト ▶ほぼロジLINEスタンプの ほぼ正しい使い方いろいろ【その9】 ▶ロジガードオムニチャンネルX物流 パネルディスカッション2022 実はコロナは関係なかった!? 成功するECの粒度 ▶11月のバージョンアップ説明会開催決定!

WMSは物流DXを進めるうえで
非常に重要!!!

物流コンサルタントの
小橋氏に聞いてみた!

今さら聞けない… 物流DXってなに?

お尋ねします!会社の物流DX課題
さてあなたは理解できていますか?



そもそも物流DXとは

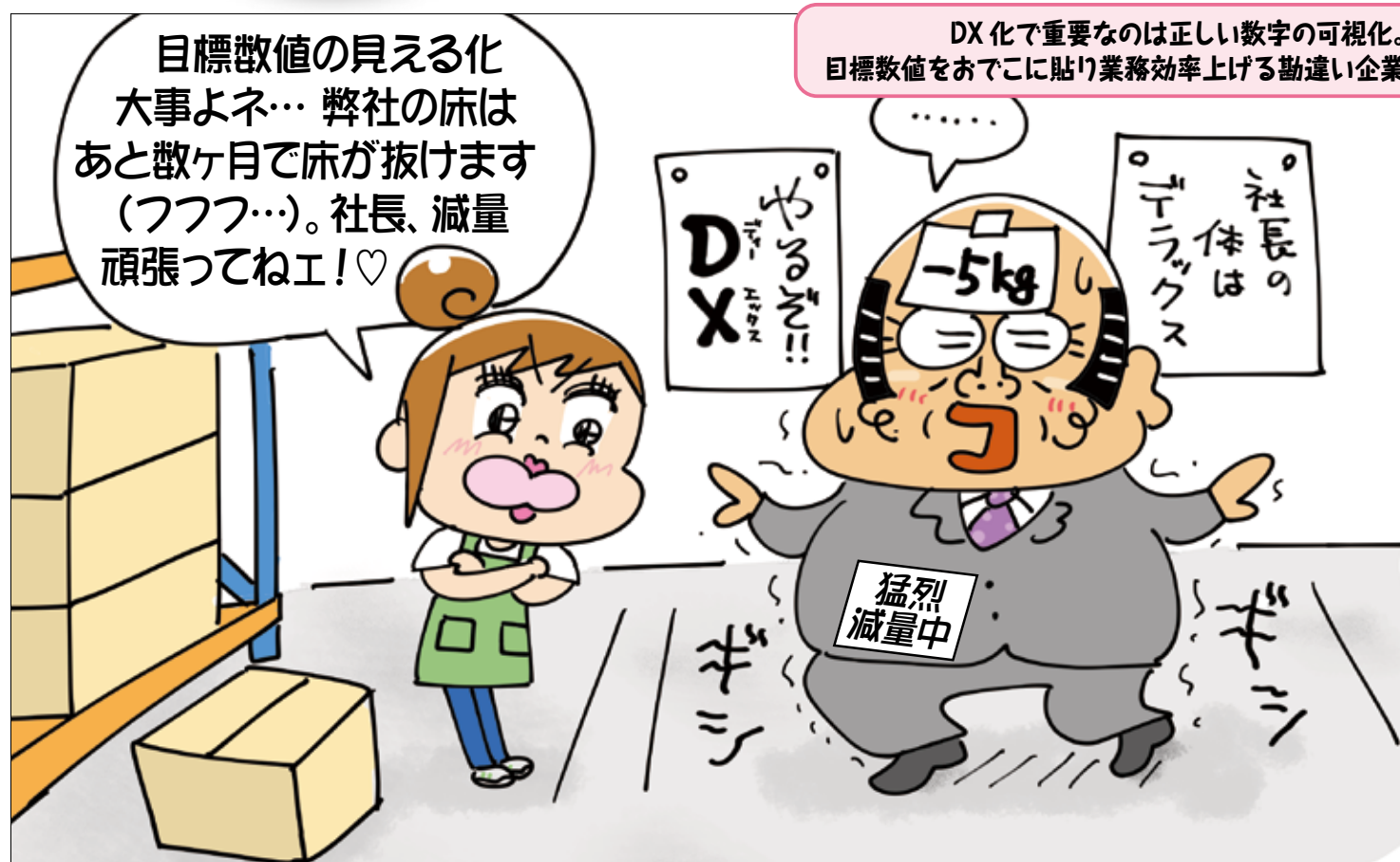
物流がデジタルによって変革を起こすとは、単なるデジタル化(デジタイゼーション)ではなく、ビジネスモデルを変革することです。国土交通省では、物流DXは「物流分野の機械化」と「物流のデジタル化」により、「物流における標準化」を目指すものとしており、有力なツールとしてロジスティクスドローンや、トラックの隊列走行が挙げられています。

そこで171人に聞いてみた!

「自社の物流DXに関する課題感を説明できますか?」の質問に対して、約48%が課題感がわからない・整理できていない、と回答。

物流ロボットに関するセミナーを開催した際に、皆さんにアンケートをお願いしました。うーん、物流の課題整理は尺度がないため、測りづらいかもしれません。どこまでやっていければレベル感がどうなのかがわかるチェックリストや診断があれば良いかもしれませんね。(チェックリスト、お持ちの方いますか?)

DX化で重要なのは正しい数字の可視化。
目標数値をおでこに貼り業務効率上げる勘違い企業



「DX」を検討した時、自社物流であれば本業のビジネスであり、3PL 事業者であれば荷主企業のビジネスの変革にどう物流として絡むのかを考えるでしょう。物流DXとひとことで言っても、保管物流の領域だけでなく、関係する事業部、さらには複数の企業を含めたサプライチェーン全体を広い視野で捉える必要があります。

物流DXを実現させるためには、これまでの物流=コストセンターといった考え方とは全く異なる、**物流=投資**という考え方を会社全体で持つべきです。物流を強化して、**省人化・自動化・無人化を実現**して、今の時代に合ったビジネスへと変革させていくことが大事です。

株式会社 LINKTH
代表取締役 小橋重信氏



では、物流DXを実現するためには…?

DXの本質

デジタル化によっていろいろなものがデータとつながり、そのデータを活用して、効率化さらには、**革新的にビジネスモデルを変革し、社会そのもののあり方を変える**ことです。

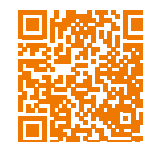
物流DXに必要なこと

まずは、脱アナログ化しデジタル化、情報のデータ化をして、**正しい数字の可視化を実現**しましょう。

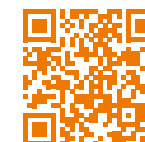
例えば… WMS (倉庫管理システム)

単なる倉庫管理もしくは、在庫管理として導入するのではなく、「**WMSのデータ活用から何ができるか**」まで考えるべきです。WMSのデータをECサイトや店舗、工場、移動中のトラックや船、倉庫の中のマテハン機器など、いろいろな仕組みとつなぐ事により、できることの可能性が広がります。

物流DXを加速させる、
WMS選定のチェックポイントを知りたい方はコラムをご覧ください! ▶



ロジザードZEROを導入されている方はご安心ください、物流DXに対応できるクラウドWMSです!まだロジザードZEROを導入していない方はぜひお問い合わせください。▶



TEL : 03-4590-8101

Mail : inside-sales@logizard.jp



ロジガード 物流ロボットセミナー 2022 coordination with LOGISTICS TODAY

開催
レポート

2022年5月24日、「ロジガード物流 ロボット セミナー2022 coordination with LOGISTICS TODAY」をオンラインにて開催いたしました。セミナーには定員 300 名に対し、なんと 500 名を超えるお申し込みがあり、みなさまの物流ロボットに対する関心の高さをひしひしと感じたので、開催内容をちょっとだけ紹介しちゃいます。

ロジガードからは物流ロボットの導入時に必要なシステム連携についてお話をさせていただきました！

ロボットを導入する際には、WMS 側もロボット連携部分の改修が必要です。さらに、ロボットと上位システムをつなぐだけでなく、その前工程や後工程も含めて、運用システム全体を見直す必要があります。上位システムともロボットとも会話ができるのが、ロジガードの強みです！

当日セミナーをご視聴いただけなかった方にほんの一部をご紹介します！

EC 物流は出荷単位が小さいうえにセールなどの物流波動が大きく、人的な対応ではとても追いつかない！

→波動が吸収できない場合、物流が事業の弱点になりかねません。

物流ロボットの「導入」を目的にするのは失敗のもと。

→物流ロボットは事業目的を達成するための「手段」。この道具を使いこなせるかどうかで成功するかが決まります。



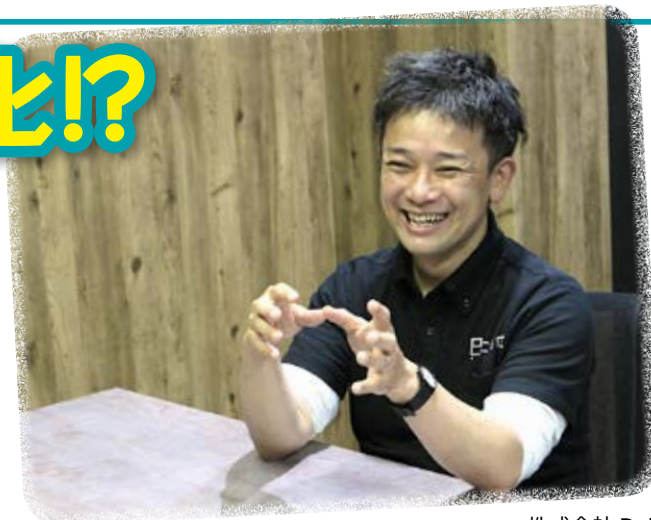
もうちょっと
読みたい！という
方はこちら



BtoBのデジタル化!?

BtoB-EC その1

BtoB-EC について、Web 受発注システム「B カート」を提供する株式会社 Dai の鵜飼様にお話をお伺いしました！BtoB での受注業務のオンライン化をおすすめすべく、今回から 3 回に分けてお届けします！まずは BtoB-EC を進めるメリットをご紹介します！



株式会社 Dai
取締役 B2B ソリューション Div.
マネージャー 鵜飼 智史氏

ところで BtoB-ECって何なの？

それはズバリ、「従来の FAX による注文をネットからしてもらうこと」。

BtoB-EC とは、企業間 (BtoB) における注文や決済などを、Web やスマホアプリなどの電子的手段を用いてインターネット上で行うことをいいます。この言葉を使い始めたのは、なんとお話を伺った鵜飼様だとか！2013 年からだそうです。



- Before**
- ・手書きの FAX が読みづらい、読み間違いも...
 - ・発注書の更新漏れで廃盤商品の注文が...
 - ・システム入力時のミス
 - ・結局電話で確認

- After**
- 受注をオンライン化したことで広がる営業、マーケティング、経理処理など様々な事業活動の場面において、従来のアナログスタイルからの脱却を促し業務効率化をはかり、現場で働く人々の「はたらく」をより良くしていく

お問い合わせ先：株式会社 Dai
京都市中京区 西方寺町 160-2 船越メディカルビル

コラムは
こちら



アパレル にみる DX [その2]

データ活用で
目指すべきものは
「差別化」

もはやアパレル企業導入必須のDX (デジタルトランスフォーメーション) について学ぶコラム (3回シリーズ) の第2回です。今回も 2021 年 6 月に『ロジガード ZERO』と連携したアパレル向けデータ集計・分析完全自動化ツール『radial』を提供する株式会社proces代表取締役社長の岡本大河様に、特に「アパレル DX の定義と目指すゴール構築ステップについて貴重なお話を伺いました。

よし考えて
みよう！

「今週最も売れた商品の在庫量は十分か？」を10秒で答えるには？

課題商品の特典

全チャネルの売上情報を統合し、売上順に並び替えて、今週最も売れている商品を特定します。同時に在庫数も軽くチェックします。

課題詳細の特典

直近の売上ペースから、あと何週間在庫がなくなるとかを算出し、残りの販売期間と比較。在庫の過不足がないか判断します。

課題背景の特典

重要なのは商品が売れる背景を理解せずに追加発注の意思決定をしないこと。売れた要因が気温や天候など季節性でないかもチェックしましょう。

データを活
かした事例

Before

- ・週 8 時間データ分析
- ・データは触れる人のみ把握
- ・お客様の声を活かさない

After

- ・データ分析に使う時間ゼロ
- ・週 1 回の MTG で全員確認
- ・レビューをものづくりに活用

お問い合わせ先：株式会社 proces
東京都渋谷区西原三丁目 24 番 5 号 206 Mail : info@proces.co.jp

コラムは
こちら



..... その①

次世代型 ロボットソーター t-Sort

t-Sort でできること

ロジガード ZERO とは、入荷・返品時の仕分け業務におけるデータ連携が実現しております。アパレル業界は実店舗をお持ちのお客様も多く、店舗からの在庫戻しの際にはブランド仕分け、品番仕分けといった業務が発生するかと思います。その際にはぜひご活用いただきたいです。

t-Sort とは中国にある Libiao Robot 社製の AGV (無人搬送車) の製品名です。Libiao Robot 社は、仕分け AGV の分野では中国国内では最も導入実績のあるロボットメーカーで、世界累計 5,000 台以上の販売実績があります。



プラスオートメーション株式会社
東京都港区芝 1-4-3 SANKI 芝金杉橋ビル 8 階

ご紹介コラム
はこちら ▶



ECの需要拡大により荷量増で検品数が増えている…そんな現場におすすめです!

上部に設置されたカメラでピッキングリストと複数商品を同時に読み取ることで、瞬時に検品を完了。作業時間が大幅に短縮できる、画期的な検品システムが登場!

▼ロジマツチのおすすめポイント

- ・複数商品や複雑なピッキングパターンでも、瞬時に検品結果を表示
- ・手作業で検品を行う場合に比べ、作業効率が最大 5 倍にアップ
- ・独立ユニットのため、場所を選ばず移動可能
- ・現在お使いの作業台やベルトコンベアなどと組み合わせ可能
- ・検品時の画像を保管することでトレーサビリティ課題を解決

..... その②

検品システム



検品デモ動画、
その他詳細は
こちらの特設
サイトへ! ▶



まだあります! ロジガード ZERO バージョンアップ機能のご紹介

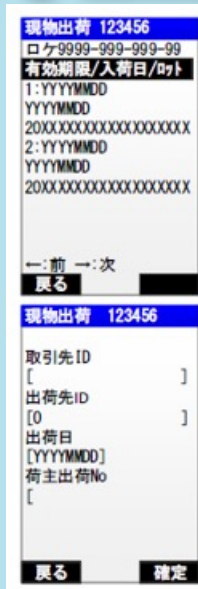
① ハンディターミナル 現物出荷機能改修

現物出荷機能とは、卸出荷で予定登録を行わず、ハンディターミナルでロケーション・商品のバーコードをスキャンするだけで在庫減算が可能な機能です。機能改修により、

- ・有効期限 / 入荷日 / ロット
- ・梱包形態オプション

を利用している場合の出荷にも対応しました。

①のハンディターミナル
画面イメージ→



② 一括出荷指示 (通販)

「一括出荷指示 (通販)」機能では、検索 / 表示の処理をスキップ、【実行時出荷指示日】のみを指定し、【実行ボタン】を押すと、出荷指示可能なデータ全てを処理、在庫の引き当てを行います。目安として、検索結果が 1 万伝票を超える場合におすすめの機能です。

気になる機能がありましたら、担当営業・SE
もしくは下記へお気軽にご連絡ください!

Tel: 03-4590-8101

E-mail: inside-sales@logizard.jp

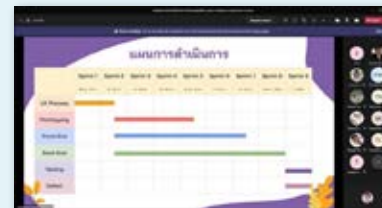
学生たちに物流分野に 興味を持ってもらう キッカケを作りたい~!

ロジガードでは、今までも秋田大学との共同研究や講義、学生向けの説明会を開くなど、若い世代に物流の重要性を伝えて、より身近に感じてもらえるような活動をしてきました。もっと物流に興味を持ってもらいたい、という想いは海外も一緒です。そこで海外にもサービスを提供するロジガードが目をつけたのがタイです!

ASEAN 諸国の中で著しい発展を遂げており地理的にも中央に位置しているため、物流の主要ルートである経済回廊のハブとなるタイが今物流業界でも大変注目を集めています。

今回物流アプリコンテストを開催させていただいた泰日工業大学様は製造業や IT 産業に適応した人材育成に定評があります。当社の想いに共感していただき開催が実現しました!

物流=配送、という印象傾向がある日本ですが、やはり生活をする上で「見えているかどうか」なのかと思いました。どうすれば「保管」が見えるようになるのか? 楽しい倉庫体験を企画する? スケルトンの倉庫を作る? などなど…皆さまのユニークかつ未来志向のアイデアお待ちしております!



優勝は配送トラッキングシステムを開発した「Waiting for update」チーム!

単に現状業務の改善をアピールするだけではありません。タイの配達業務が抱える潜在的な問題点の抽出から競合サービスの設定と比較、そしてサービス展開をした時に強みになりそうなアピールポイントなど…、簡易的ではありますが一つのビジネスプランとしてプレゼンしていただきました。

▼コンテストの様子はこちら

1次選考レポート

中間審査レポート

最終審査レポート



ほぼロジ LINEスタンプの ほぼ正しい使い方

面白けれど、どうも今ひとつ使いこなせていない…、
そんなアナタにこそぜひ知って欲しいのです!

その9

ほぼロジ公認オフィシャル LINE スタンプのご紹介です。っえ? なにそれ? って、まだ使っていない方はこの機会にぜひポチってくださいませ。

★ LINE スタンプで「ロジガード」で検索してね! ♥



そうだ!
この際ロボット導入
してもらおう! って
言いたい...



あのね、決してや
りたくないんじゃない
の。その量をその納
期で実行する事自体
ロボットでもない限り
無理っちゃう話なの
よわかる?

「だいたいねえ、1 日でさばける量の限界超えてるんだよね…」といくらほやいても、明日の出荷量は大幅に減ることなどありません。わかつちやいるけど、もう限界って時、業務進捗を LINE で報告する際に、相手の話の腰を思いっきり折るような絶妙なタイミングでクールにポチッとしましょう!

※もちろん、出荷量が多いのにも限界はあるのは重々承知してますよ。でもねほら考えてみて! モノの流れが多ければその分お金の流れも多いんです。ってか、その増えた分自分の給料も増えたらもっとハッピーなのにね。ちょっと待って出荷量が増えたらお金も増えるけど、ミスも増える? ええ、やっぱりロボット導入するしかないかもねえ!

もちろん、出荷体制は常日頃から十分配慮し、不備がないように調整はしている…。しかも、これまで誤出荷なども無い。そんな非の打ち所のない万全な出荷体制を知ってか知らずか、現場を全く知らない会社に命じられた DX 推進者であり得ないほどの納期設定で仕事を乱暴にふってくる社内の同僚に、

納期設定に問題ないか否かを心待ちにしている同僚への強烈な返信用の渾身の一発です!

※これを期に、ひとつここはロボティクスに向けてピッキングなど出荷体制の抜本的な DX を考えてもらえるよう協力を仰ぎましょう! きっと仲良くなれるはず。

実はコロナは関係なかった!? 成功するECの粒度

開催日時: 2022年9月28日 ㊦ 14:00 ~ 16:00

形式: オンライン

主催: ロジガード

参加費: **無料** (事前申し込み必須)

今年もこの4名が集結!
オムニチャネルに欠かせない
ECや店舗の存在意義
考え方について
熱く語っていきます!

オムニチャネルコンサルタント

Special Lecturer

株式会社CaTラボ
代表取締役
逸見 光次郎氏



ファッション流通コンサルタント

Special Lecturer

有限会社
ダイヤモンドワークス
代表 齊藤 孝浩氏



Organizer

ロジガード株式会社
代表取締役社長
金澤 茂則



Facilitator

株式会社トークロア
代表取締役
伊藤 良氏



クラウド在庫管理システム開発

新規事業アドバイザー

お申し込みは
こちら



ロジガードZEROユーザーの皆さまへ 11月のバージョンアップ説明会開催決定!

ぜひご参加を
お待ちしております!

開催日時: 2022年11月10日 ㊦ 16:00 ~ 17:30

形式: オンライン

▼説明会に参加するメリット

- ✓ 最新情報をキャッチアップできる!
- ✓ 実際の管理画面をお見せしながら説明するのでとてもわかりやすい!
- ✓ その場ですぐに質問できる!
- ✓ 連携システムの会社様との接点ができる!

次回より、1度お申し込みをいただければ
次回以降の説明会も自動で申し込まれるよ
うになりました。毎回申し込みフォームか
ら打ち込む必要がなくなり、大変便利です。

▶ お申し込みはこちら



在庫管理のリーディングカンパニー。
物流 IT サービスで、人をつなぐ

ロジガード株式会社

☎ 03-4590-8101 ✉ inside-sales@logizard.jp

🌐 <https://www.logizard.co.jp/>

本社 東京都中央区日本橋人形町三丁目3番6号

大阪 大阪府大阪市中央区北久宝寺町四丁目2番12号